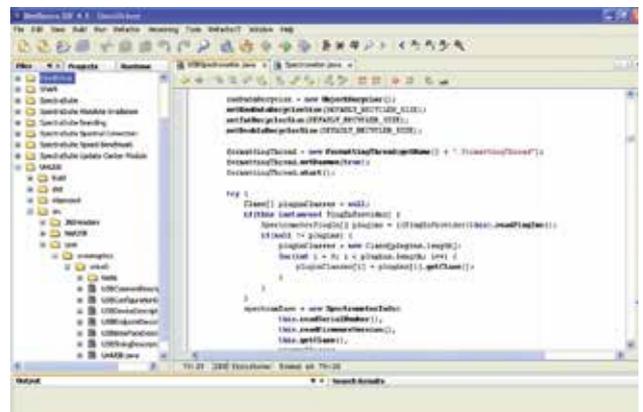


OMNIDRIVER は、Java で開発されているため OS (Windows、Macintosh、Linux) に依存することなく、同社製 USB 分光器またはイーサネット経由の Jaz 分光器を制御可能な分光プログラム開発用ドライバソフトウェアです。これにより高速データ取得、分光処理、データ分析、データ表示、データフローなどに応用可能であり、研究用途から OEM まで幅広く対応しています。また、オプションとして照度・色測定用プログラム SPAM もございます。

対応 OS

<u>Windows :</u>	Windows 2000 以降
<u>Macintosh :</u>	OSX 10.3 以降
<u>Linux :</u>	Red Hat 9 以降 Fedora Core 全バージョン Debian 3.1 (Sarge) SUSE, 9.0 以降 OMNIDRIVER は kernel 2.4.27 以降と libstdc++バージョン 5 の Linux OS でも 動作します。

ソフトウェア表示例



OmniDriver は、Java で構築されており、Windows、Macintosh、および Linux OS に対応した固有のライブラリを含んでいます。これにより異なる OS において複数の同社製 USB 分光器またはイーサネット経由の Jaz 分光器やダイレクトアタッチタイプのデバイスを制御可能な分光用開発プラットフォームです。

Java で書かれたアプリケーションは環境に依存しません。よって、OS に依存することなく制御可能であり、様々な産業、市場、環境そしてエリアでお使いになるユーザーにとって非常に有益です。また、マルチオペレーティングプラットフォームで動作するシステムを伴う製品開発者や、OEM にとっても非常に有益な機能といえます。

Dynamic Link Library (Windows), Framework (Mac), Shared Object (Linux) および a .COM object (Windows) のライブラリを含んでおり、主要なプログラミング言語である C, C++, C#, Pascal, Delphi, LabVIEW (バージョン 7.1 以上), Visual Basic および、多くの Microsoft Office アプリケーションに対応したサンプルプログラムを有しています。

製品の仕様は予告なく変更される場合があります。